平成25年度（完成）

優　良　業　者　等　表　彰（局長表彰）

●優良施工工事部門

●安全施工工事部門

●優良業務部門

●優秀工事技術者部門

●優秀業務技術者部門

平成26年　7月

沖縄総合事務局開発建設部

優良業者等表彰一覧

◆優良施工工事部門

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路改良その他工事	(株)ホカマ	北部ダム事務所	P 2
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路整備工事	(株)丸孝組	北部ダム事務所	P 3
● 平成24年度調整水路トンネル補修工事	(株)大城組	北部ダム統管	P 4
● 平成25年度羽地・漢那・大保ダム植栽管理工事	(有)大和緑建	北部ダム統管	P 5
● 平成24年度南部国道管内道路施設等修繕(その2)工事	(有)国栄建設	南部国道	P 6
● 平成25年度北部国道管内道路情報表示設備設置工事	パイオニア電設(株)	北部国道	P 7
● 中城湾港土砂処分場い・う・え護岸地盤改良工事	東洋・みらい・本間特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P 8
● 中城湾港土砂処分場二護岸外2件築造工事	(株)太名嘉組	那覇港湾・空港	P 9

◆安全施工工事部門

工事件名	業者名	事務所等名	項
● 平成24年度西崎高架橋下部工(A1～P2)工事	大永建設(株)	南部国道	P11
● 平成23年度恩納南BP1工区改良(その7)工事	先嶋建設(株)	北部国道	P12
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)消波ブロック工事(第4次)	(株)小波津組	那覇港湾・空港	P13

◆優良業務部門

業務件名	業者名	事務所等名	項
● 平成25年度普久川ダム及び漢那ダム耐震性能照査業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	ダム統管	P15
● 平成25年度小禄道路トンネル詳細設計業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店	南部国道	P16
● 平成25年度北部国道管内事業評価資料作成等業務	(株)長大 沖縄事務所	北部国道	P17
● 平成25年度北部国道管内測量設計(その1)業務	(株)国建	北部国道	P18
● 那覇空港滑走路増設実施設計業務	パシフィックコンサルタンツ(株) 沖縄支社	那覇港湾・空港	P19
● 那覇空港滑走路増設環境影響検討業務	(一財)みなと総合研究財団・いであ(株) 設計共同体	開発建設部	P20

◆優秀工事技術者部門

工事件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路改良その他工事	(株)ホカマ	知花徳和	北部ダム	P22
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路整備工事	(株)丸孝組	宮城立裕	北部ダム	P22
● 平成24年度調整水路トンネル補修工事	(株)大城組	大城敏男	ダム統管	P23
● 平成25年度羽地・漢那・大保ダム植栽管理工事	(有)大和緑建	嘉陽宗紀	ダム統管	P23
● 那覇港(新港ふ頭地区)岸壁(−13．0m)(改良)(耐震)外1件工事	東洋建設・南海土木特定建設工事共同企業体	前田悦雄	那覇港湾・空港	P24

◆優秀業務技術者部門

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成25年度普久川ダム及び漢那ダム耐震性能照査業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	中野 歩	ダム統管	P26
● 平成25年度北部国道管内事業評価資料作成等業務	(株)長大 沖縄事務所	野尻敏弘	北部国道	P26
● 那覇空港滑走路増設環境影響検討業務	(一財)みなと総合研究財団・いであ(株) 設計共同体	首藤 啓	開発建設部	P27

優良施工工事一覧

優 良 施 工 工 事 の 選 考 基 準

1．施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2．工事施工上の困難性（短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢）を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3．新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路改良その他工事	(株)ホカマ	北部ダム事務所	P 2
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路整備工事	(株)丸孝組	北部ダム事務所	P 3
● 平成24年度調整水路トンネル補修工事	(株)大城組	北部ダム統管	P 4
● 平成25年度羽地・漢那・大保ダム植栽管理工事	(株)大和緑建	北部ダム統管	P 5
● 平成24年度南部国道管内道路施設等修繕（その2）工事	(有)国栄建設	南部国道	P 6
● 平成25年度北部国道管内道路情報表示設備設置工事	パイオニア電設(株)	北部国道	P 7
● 中城湾港土砂処分場い・う・え護岸地盤改良工事	東洋・みらい・本間特定建設工事共同企業体	那覇港湾・空港	P 8
● 中城湾港土砂処分場二護岸外2件築造工事	(株)太名嘉組	那覇港湾・空港	P 9

優良施工工事

件名　平成 25 年度億首ダム付替県道104号道路改良その他工事

会社名（株）ホカマ

No.0～No.6(A 地区)

No. 18～No. 23（B 地区）

工事説明

本工事は、億首ダム事業に伴う工事で現道の104 号線を新設の「付替県道 104 号線」に切り替える最終段階の工事である。

施工箇所は米軍基地返還との兼ね合いや、道路供用開始日が決められていた為、工程の遅れが生じないよう工程管理の徹底が課題となった。

工事着手前には、地域住民への工事内容の説明や施工方法等の説明会を開き、必要に応じ適宜、住民との調整を行った。また、県道路管理者等の関係機関とも頻繁に調整を図ったうえで工事に着手した。

施工箇所の大半は現道を供用しながらの工事の為、道路利用者の円滑な通行と安全の確保に留意するとともに、また、夜間も交通規制を行っていた為、二次災害防止措置として仮設の信号機や大型の標識等を設置するなど、安全に配慮した施工を行なった。

施工においては、埋設管への対応、軟弱層対策としての置換工の追加、関係機関との調整による施工計画の変更なども生じたが、適宜、工程の見直しや、作業にあたる作業員の増員、週間工程会議などの実施で現場の懸案事項を拾い出し、また、発注機関とも積極的且つ頻繁に連絡を取り合い工事を進捗させた。

また、工事期間中は大雨などもあったが、万全の赤土の流出防止対策を行い周辺環境への影響もなく、無事、無事故、無災害で工事を完了することができた。

工事概要

- 事務所名／北部ダム事務所
- 工事場所／国頭郡金武町字金武地先
- 工事内容／道路土工　一式
  - 法面工　一式
  - 構造物撤去工　一式
  - 舗装工　一式
  - 排水構造物工　一式
  - 縁石工　一式
  - 防護柵工　一式
  - 区画線工　一式
  - 道路付属施設工　一式
  - 法面工　一式
- 工期／H25.4.1～H25.9.30
- 契約金額／¥89,399,393

優良施工工事

件名　平成25年度億首ダム付替県道104号道路整備工事

会社名　（株）丸孝組

施工完了（供用開始前）

工事概要説明

近隣住民

関係機関調整

米軍関係

工事説明

本工事は、億首ダム事業に伴う米軍返還条件の一つである「付替県道 104 号を新設し、現道 104 号を閉鎖後米軍へ引渡す」条件履行の最終段階の工事である。

施工箇所は現道 104 号と新設県道 104 号の終点側接合部区間の道路改良並びに町道交差部を含めた舗装および区画線等を設置するのが主な工事で、施工箇所の大半が交通規制を伴う現道工事であるため、道路利用者の円滑な交通の確保と安全かつ沿道環境に配慮した計画的な施工が課題となった。また、新設県道 104 号への道路供用開始日厳守が必須でかつ県道路管理者をはじめ、発注者・米軍・警察・町役場・近接工事・地元等の多岐にわたる関係者との調整・課題解決を求められる工事であった。

課題解決にあたり、工事着手前から厳しい施工条件・工程管理が想定される中、道路利用者（近隣住民等）目線で工事を進める為、近隣住民一戸一戸訪問し工事概要の説明を行い、理解と協力を得るなど、工程遵守かつ無事故・無災害で苦情も無く工事を完了させた。

また、豪雨による法面変状箇所の復旧工の新規追加工種や関係機関との調整事項による追加等が発生したが、適宜、施工計画・工程の見直し及び受発注間で綿密な週間工程会議を開き、懸案事項等の情報を共有し、積極的な工程管理に努め、工期内の履行を遵守した。

位置図

工事概要

- 事務所名／北部ダム事務所
- 工事場所／国頭郡金武町金武地内
- 工事内容／道路土工　一式
  - 法面工　一式
  - 構造物撤去工　一式
  - 舗装工　一式
  - 排水構造物工　一式
  - 縁石工　一式
  - 防護柵工　一式
  - 区画線工　一式
  - 道路付属施設工　一式
  - 石・ブロック積工　一式
- 工期／H25.4.1～H25.9.30
- 契約金額／¥65,756,818

優良施工工事

件名　平成 24 年度調整水路トンネル補修工事

会社名　㈱大城組

インバート部　湧水処理状況

仮締切工（送水に伴う角落し設置・撤去）

内巻コンクリート
打設完了状況

工事説明

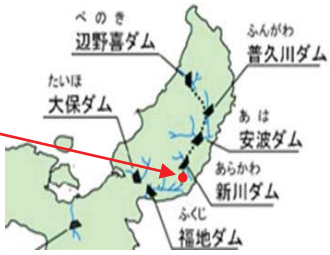
本工事は、福地ダム～安波ダム間の調整水路トンネルの劣化している区間を補修し、北部5ダムの効率的な利水運用（統合運用）を継続的に実施することを目的とした維持修繕工事である。

北部5ダムの統合運用は、各ダムが降雨により単独で無効放流を生じることのないように、調整水路トンネルから導水することによって効率的な水資源の確保を図るものである。そのため、工事により長期にわたって調整水路トンネルからの送水を止めることが出来ないことから、本工事においては、各ダムの貯水位とその見通しを踏まえた工程管理を求められたが、的確な工程管理で施工期間中の延べ5回の送水に対応した。

また、施工においては、トンネル内の湧水処理対策や、特殊機械を用いたトンネル坑内へのコンクリート運搬、トンネル内空背面空隙部へのドライモルタルの注入管理などにおいて、高度な技術力で施工を行った。環境面においては、コンクリート打設に伴う濁水の流末が福地ダム貯水池となるが、合理的に処理施設を配置し、貯水池に流入させることなく、適正に処理を行った。この様な厳しい施工条件のもとで、出来栄えが優秀で、各種コンクリートの品質や出来型管理も良好であり、かつ、無事故で工事を完成させた。

位置図

施工個所



【全体位置図】

工事概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 工事場所／東村高江地先～福地ダム
- 工事内容／裏込注入工　一式
  内巻工　一式
  インバート補修工　一式
- 工期／H25.3.15 ～ H26.3.28
- 契約金額／¥132,615,000-

優良施工工事

件名平成25年度羽地・漢那・大保ダム植栽管理工事

会社名　(有)大和緑建

補植後の発根促進剤注入状況

剪定後の品質管理状況（乾燥防止）

チップ敷き均し後の施工完了状況

防風ネット設置状況

工事説明

本工事は既存樹木の良好な生育を図ることを目的に行う植栽維持管理工事である。

本施工個所は、宜野座村、名護市、大宜味村の3か所に点在しているため、各ダムの環境や植栽された植物の生育状況などを把握しながら適切に工程管理を行う必要がある。特に工期の前半に集中する各ダム祭り前の施工にあたっては、短期間での作業工程が求められ、隣接する施工業者と緊密な調整を図りながら施工を進める必要があった。また、来訪者の多い漢那ダムの湖畔公園の施工にあたっては、丁寧な工事説明や案内を行うなど来訪者の安全確保に配慮した。

また、補植樹木の植付け前に蒸散抑制剤（グリンナー）の散布、植付け後に発根促進剤（メネデール）の注入を行い、補植樹木の根元周りに赤土砂流出防止・雑草抑制及び保水性の向上を目的にチップ材を敷設するなど受注者へ積極的な提案を行い品質向上に努めた。

出来形管理においては、より厳しい社内規格値を設け現場搬入前に苗畑にて、品質・寸法規格等、樹形・樹姿のバランスを充分チェックするなどの管理を行った。

以上、施工にあたっては様々な工夫を行いながら工期内に無事工事を完了させた。

位置図

工事概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 工事場所／名護市田井等、宜野座村字漢那中山原、大宜味村字田港地先
- 工事内容／補植工　一式
  抜根除草工　一式
- 工期／H25.6.7～H26.3.25
- 契約金額／¥33,180,000

優良施工工事

件名　平成 24 年度南部国道管内道路施設等修繕(その 2)工事

会社名　(有)国栄建設

函渠改修工

補強筋
法枠工

歩道盛土
補強工

函渠補修

米須地区　垣花地区　宮城地区　南城市地区(・安座真 ・手登根)(・新　里 ・津波古)

工事説明

本工事は、国道332号の那覇市垣花地区、331号の糸満市米須地区、南城市地区(安座真、手登根、新里、津波古)、506号(側道)の南風原町宮城地区の広範囲に点在する道路施設において補強筋法枠工・函渠改修工・函渠補修工・歩道盛土補強工等を行う工事であり、各地区それぞれ工事の特性が大きく異なり、効率的な施工を行うため各地区に資材ヤードを設け、担当技術者を増員し、同時施工を行なった。

南城市地区の函渠補修時は、急な出水時に対する避難経路・場所、ならびに、施工方法等を事前に作業員も含め詳細に検討を重ね、品質、安全面を確保した。

宮城地区の歩道盛土補強工施工時は夜間照明灯を配置した仮歩行者通路を設置し、第三者の安全確保を重点に考慮し施工した。

米須地区及び垣花地区は現道の交通規制を伴う工事となっており、交通規制期間を短縮させるため、施工機械及び人員の増員等を行った。

各地区それぞれ、施工箇所と民家が隣接している箇所では、現場に従事する技術者、作業員と隣接住民の間でトラブルの起きないよう直接住民等に対し、工事内容の説明及び協力願いを行うなど、第三者に工事への理解が得られるよう誠意をもって対応し、苦情もなく無事故、無災害で工事を完成させた。

位置図

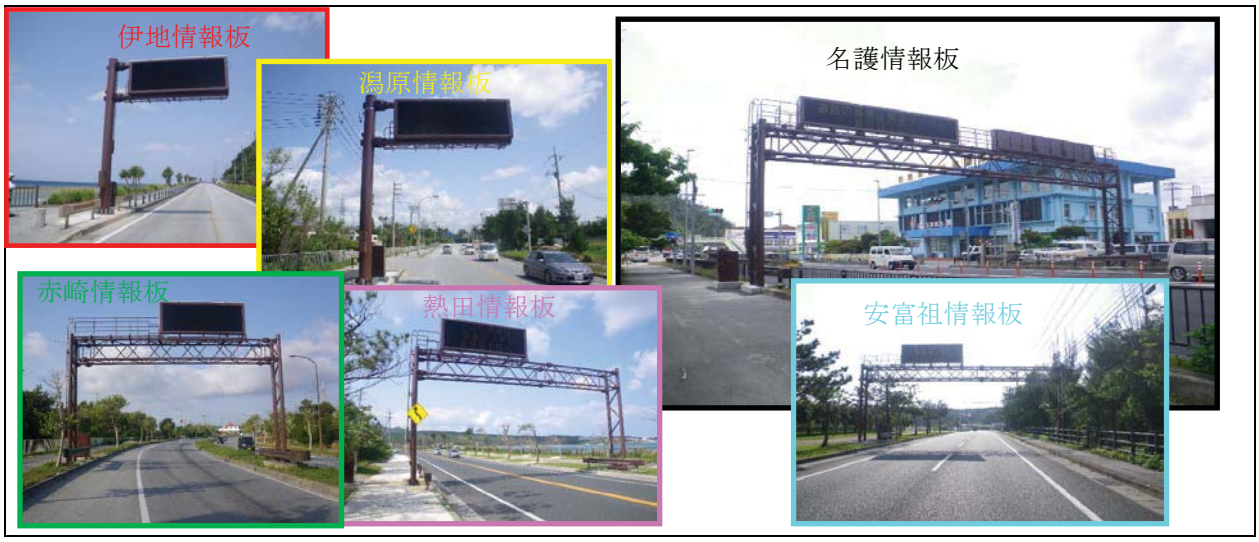
工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／与那原維持出張所管内
  一般国道　331 号、332 号、506 号(側道)
- 工事内容／米須地区(函渠改修工)　一式
  垣花地区(補強筋法枠工)一式
  宮城地区(歩道補強工)　一式
  安座真地区(函渠補修工)一式
  手登根地区(函渠補修工)一式
  新里地区(函渠補修工)　一式
  津波古地区(函渠補修工)一式
- 工期／H24.9.28～H25.7.31
- 契約金額／¥84,525,000

優良施工工事

件名　平成25年度北部国道管内道路情報表示設備工事

会社名　パイオニア電設(株)



工事説明

本工事は、一般国道58号、329号において、既設の道路情報板、支柱の取替工事及び非常用発電装置の設置を行う工事である。

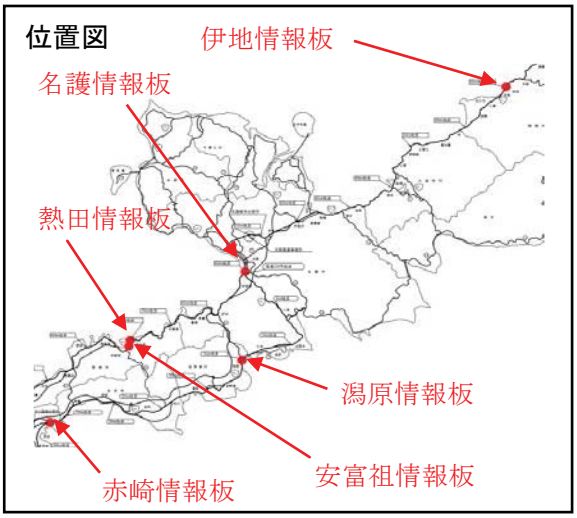
施工個所が、国頭村伊地、名護市名護、恩納村熱田・安冨祖、宜野座村潟原、うるま市赤崎と広範囲に点在し施工の大半が通行止めを伴う現道上での工事の為、道路利用者の円滑な交通の確保、及び歩行者の安全に配慮した施工計画が課題となった。

各施工個所の着手前に、広報活動及び各機関との調整等をこまめに行い、工程・計画に反映し工事を行った。

特に、今回工事おいて工夫した点は、夜間の通行止めでは、安全を最優先に考え、一般車両からの視認性を重視した規制機材等を使用、誘導員や作業員の服装に LED 点滅ベストを採用した。

クレーン作業時には、事故防止のため早めの注意喚起を行い、周辺環境への配慮では、低騒音型機械・器具を採用した。

今回工事内容を、職員、作業員が KY ミーティングにおいて周知・徹底し継続することで、無事故・無災害で工事を完了することができた。



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／北部国道事務所管内
- 工事内容／道路情報表示設備　一式
  非常用発電設備　一式
- 工期／H25. 10. 2～H26. 3. 31
- 契約金額／¥186, 912, 600

優良施工工事

件名　中城湾港土砂処分場い･う･え護岸地盤改良工事

会社名　東洋･みらい･本間特定建設工事共同企業体

工事説明

本工事は、中城湾港土砂処分場の護岸築造整備に伴う海上地盤改良工事である。

施工場所周辺海域には、クビレミドロやトカゲハゼ等の希少生物が生息していると共に、アオサやモズクの養殖場が存在しているため、工事区域外への濁り流出に対し細心の注意を払い、施工を実施する必要があった。

施工区域周囲には自立型汚濁防止膜を設置し濁り流出対策を実施しているが、地盤改良材(砂)を区域内に搬入する際、一時的に汚濁防止膜の一部を開放する必要があるため、汚濁防止膜の構造を工夫して開閉に伴う濁り発生を抑制すると共に、潮流と濁り拡散傾向を早期に分析し、地盤改良材搬入のタイミングを決定した。

また、土砂処分場周辺は浅海域という特性と別件工事が同時期に複数実施されているという制約条件があったため、各工事と綿密な調整を実施し、作業船舶座礁防止に留意した地盤改良の施工順序･施工方法を計画し、実施することにより、安全かつ円滑な施工を実現した。

安全管理においては、毎日の繰り返し作業によるマンネリ化防止に注力し、毎日の声掛け作業確認、安全教育訓練や安全大会においてコミュニケーションを重視した工夫を実施した。

以上、様々な工夫を講じることで、確実な施工を実施し、無事故無災害で工期内完成を達成した。

位置図

工事概要

- 事務所名／那覇港湾･空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／共通工　一式
  海上地盤改良工　一式
- 工期／H25.10.15～H26.3.26
- 契約金額／¥1,688,400,000

優良施工工事

件名　中城湾港土砂処分場ニ護岸外2件築造工事

会社名　（株）　太名嘉組

工事説明

本工事は、中城湾港土砂処分場の護岸を築造する工事である。

工事の施工にあたっては、周辺海域に貴重な動植物が生息し且つ漁場に近接していたため、石材撤去・投入・均しによる濁り拡散防止対策を適切に行い周辺海域への影響を極力なくすことが大きな課題であった。そのため、汚濁防止膜のカーテン丈を設計より長くしたり、帆布・大型土のう撤去の際は帆布に付着した浮泥流出防止のため、汚濁防止膜を内側から外側へ移設し、撤去完了後に汚濁防止膜を撤去するなど濁りの流出を防止するため細心の注意を払って施工を行った。

計画では築堤工により工事用道路を封鎖する施工としており、陸路で往来する別件工事すべての工程に重大な影響を及ぼす事と、別件揚土工事の施工に伴い場内の水位が上昇したことによる対策として補強工事を行う必要が生じるなど、工事全体で綿密な連絡体制を構築し円滑な工事に努めた。

安全管理では、バックホウにバックモニターを取付け、且つ作業員との接触・巻込まれ防止のため警報感知システムを活用し、教育訓練では津波を想定した避難訓練等を実施するなど、安全意識の高揚に努めた。

以上、周辺環境に配慮し、且つ場内では他工事との工程調整を綿密に行い、確実な施工を行うことで無事故無災害で工事を完了させた。

位置図

工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／共通工　一式
  基礎工　一式
  被覆・根固工　一式
  上部工　一式
  裏込・裏埋工　一式
  築堤工　一式
  雑工　一式
- 工期／H25．3．29～H26．1．31
- 契約金額／￥213，045，000

安全施工工事一覧

安 全 施 工 工 事 の 選 考 基 準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成24年度西崎高架橋下部工(A1～P2)工事	大永建設(株)	南 部 国 道	P11
● 平成23年度恩納南BP1工区改良(その7)工事	先嶋建設(株)	北 部 国 道	P12
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)消波ブロック工事(第4次)	(株)小波津組	那覇港湾・空港	P13

安全施工工事

件名　平成24年度西崎高架橋下部工(A1～P2)工事

会社名　大永建設(株)

工事説明

本工事は、一般国道331号糸満道路事業の一環として、糸満市西崎地内にA1 橋台(逆Ｔ式)1基、P1・P2 橋脚(張出式)2基を施工する橋梁下部工工事である。

本工事の施工個所は、供用中の道路に囲まれた狭隘な場所で車道及び歩道に接近しての作業があり、第三者及び作業員の安全の確保に細心の注意を払った。

作業中、供用線側に近づいて運転中のﾄﾞﾗｲﾊﾞｰの注意、不安を招いて追突事故等が無いよう及び作業員が安易に車道に飛び出すことを防止する為に道路との境界にﾒｯｼｭﾈｯﾄにて仮囲いを行った。又、歩道側に接近して作業を行う場合には監視人を配置し、歩行者が通行する際には作業を停止し、安全に通行したことを確認後、作業を再開した。

また、工事期間中に現場で事故、熱中症等が発生した場合の対応を救命救急の専門家を招いて応急手当の方法と救命処置手順について実演講習会を開催し、作業員の安全意識の向上を図った。

現場の安全管理についても毎日の日常点検において安全設備、交通及び歩行者誘導状況、作業員の現場への出入り、作業状況を常に確認、指導を行った結果、第三者災害も含め無事故、無災害で工事を完了することが出来た。

位置図(沖縄本島南部)

工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県糸満市西崎地内
- 工事内容／道路土工　一式
  - 橋台工　一式
  - RC 橋脚工　一式
  - 仮設工　一式
  - 開削土工　一式
  - 電線共同溝工　一式
  - 舗装工　一式
  - 縁石工　一式
  - 標識工　一式
  - 構造物撤去工　一式
  - 磁気探査工　一式
- 工期／H24. 10. 6～H25. 5. 31
- 契約金額／¥204, 855, 000－

安全施工工事

件名　平成 23 年度　恩納南BP1工区改良（その7）工事

会社名　　先嶋建設（株）

工事説明

本工事は、恩納南バイパス事業の一環として山間部の切り土、盛り土による道路改良工事です。

施工箇所は、山間部の急峻な地形であり、重機の進入や法面上の作業など綿密な安全対策が必要でした。また、土砂運搬では小学校横の通過が必要なため児童の交通安全、粉塵、騒音などに留意した対策の必要性がありました。

土砂運搬の安全対策として、ダンプ運転手及び重機オペレータに対し、ハザートマップを活用し実際の運搬経路の危険箇所確認、及び対処方法等の教育の徹底と同時に、過積載防止対策としてポータブル重量計を用いて実際に積荷量の重量測定による安全運行指導を行いました。

法面施工時は、法面部への安全な昇降のためユニット式の階段を地形に合わせ設置することで作業員の安全確保を行うと同時に、ＴＳ出来形を応用して常に地山の挙動を監視し法面作業の安全性確認を行いました。

また現場打受圧板のプレキャスト化を行う事により法面上での作業を減らし安全対策、工程管理、品質確保対策を行いました。

現場においては、上記の安全対策の徹底のため、安全管理の見える化活動として危険箇所等を実際の現場の写真を用いて「見える安全活動」（写真）を作成し、日々の危険予知活動等を行い無事故・無災害で工事を完了することができました。

位置図

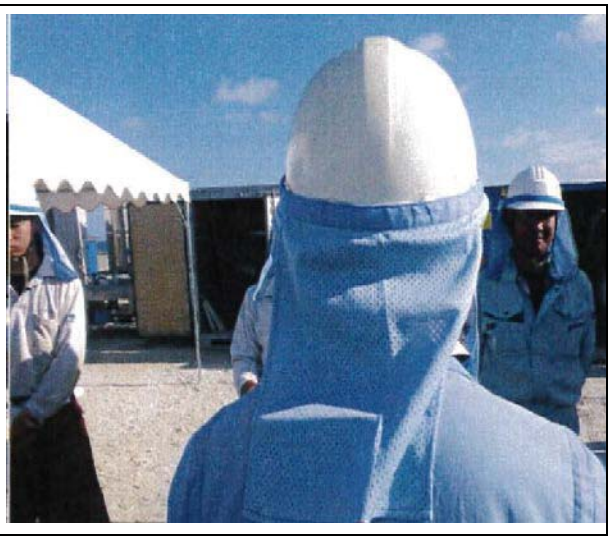
工事概要

- **事務所名／北部国道事務所**
- **工事場所／恩納村字恩納地内**
- **工事内容／道路土工１式**
  - 法面工１式、
  - 擁壁工１式、
  - 排水構造物工１式、
  - 仮設工１式、
- **工期／H24.3.29～H25.12.27**
- **契約金額／¥318，990，000**

安全施工工事

件名　那覇港（浦添ふ頭地区）防波堤（浦添第一）消波ブロック工事（第4次）

会社名　（株）小波津組



工事説明

本工事は、那覇港（浦添ふ頭地区）防波堤（浦添第一）の消波工に使用する消波ブロックの運搬・仮置及び製作を実施するものである。

本工事ヤードではブロック製作工事が3件及び別途工事によるブロック積込運搬が同時に行われ、そのため作業ヤードが狭隘となり大型トレーラ、大型クレーンが輻輳することからヤード使用計画及び重機災害防止対策、更に真夏の暑い時期での施工なることから熱中症防止対策が重要な課題であった。

関係する請負業者間で連絡協議会を設置し、看板・標識灯を共有することで省スペースで整然と設置し作業ヤードの確保を図った。また、工事車両の走行路をルール化し、車両が安全に、且つ、円滑に運行できるように工夫・実施した。

ブロック重量が100tの大型であることから、鋼芯でしなり柔らかさのある破断強度が強いワイヤー（ケーブルレイド IWRC6型）使用し、ブロック移動時のワイヤー切断による災害防止を図った。

熱中症対策としては、種々の対策グッズを作業員休憩所に常備し、作業足場にはミスト扇風機、日陰シートを設置し、全作業員にはクールすだれを着用させ、首筋に直射日光が当たるのを防止するなど積極的な対策を施した。

本工事においては、「安全第一」を常に意識した施工と工夫が図られ、無事故・無災害で竣工することができた。

位置図

工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／那覇市港町1丁目、
- 工事内容／消波工　　一式
- 工期／H25.6.22～ H25.10.31　　一式
- 契約金額／¥ 81,620,805-

優秀工事技術者一覧

優　秀　工　事　技　術　者　の　選　考　基　準

1. 工事施工における困難性（工期、施工条件、難易性、地元情勢）を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工　事　件　名	業　者　名	技術者名	事務所等名	項
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路改良その他工事	(株)ホカマ	知花　徳和	北　部　ダ　ム	P22
● 平成25年度億首ダム付替県道104号道路整備工事	(株)丸孝組	宮城　立裕	北　部　ダ　ム	P22
● 平成24年度調整水路トンネル補修工事	(株)大城組	大城　敏男	ダ　ム　統　管	P23
● 平成25年度羽地・漢那・大保ダム植栽管理工事	(有)大和緑建	嘉陽　宗紀	ダ　ム　統　管	P23
● 那覇港（新港ふ頭地区）岸壁（−13．0m）（改良）（耐震）外1件工事	東洋建設・南海土木特定建設工事共同企業体	前田　悦雄	那覇港湾・空港	P24

優秀工事技術者

監理技術者
知花　徳和

●工　事　名：平成25年度億首ダム付替県道104号道路改良その他工事
●事務所名：北部ダム事務所
●工　　期：平成25年4月1日～平成25年9月30日
●会社名／代表者名：株式会社　ホカマ/外間　慎也

この度は、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄な事であります。これも発注者であります北部ダム事務所並びに億首出張所の監督職員のご指導をはじめ、本工事に携わった多くの方々の尽力のおかげであります。この場を借りて深く感謝御礼申し上げます。

本工事は、億首ダム事業に伴う現道の県道104号線を新設の付替県道104号線に切り替える最終段階の工事です。

現道の道路を供用しながらの工事であり、工事範囲内のほとんどが交通規制を伴ったため、道路利用者の安全や作業員の安全を第一に考え、災害等が起こらないよう十分な安全管理を心掛けました。また、新設の道路の供用開始日が決まっていたため、工期内に完了できるよう工程の管理を徹底し、発注者との報告・連絡・打合せを密に行いました。途中で追加の工事も出てきましたが、作業員の増員を行い工期内に無事、無事故・無災害で工事を完了することが出来ました。今回の受賞を励みにさらなる技術力の向上、第三者への災害防止、地域との協力・創意工夫を怠らず、より良い品質で且つ安全で確実に施工できるような現場づくりに努めて参りたいと思います。

監理技術者
宮城　立裕

●工　事　名：平成25年度億首ダム付替県道104号道路整備工事
●事務所名：北部ダム事務所
●工　　期：平成25年4月1日～平成25年9月30日
●会社名／代表者名：(株)丸孝組／前田　孝明

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であり、今後の励みになります。これもひとえに沖縄総合事務局　開発建設部　北部ダム事務所並びに億首出張所の監督職員を始め、この工事に携わった多くの関係者の方々のご指導、ご協力、そして一致結束して工事に取り組んだ同僚の尽力があっての事と心より深く感謝申し上げます。

本工事の施工箇所は大半が交通規制を伴う現道工事である為、道路利用者の円滑な交通の確保と安全且つ沿道環境に配慮した施工と、道路供用開始日の厳守が必須で、県道路管理者を始め発注者・米軍・警察・町役場・近接工事・地元等の多岐にわたる関係者との調整・課題解決を求められる工事でありました。特に近隣住民には工事概要の説明を一戸一戸周り、理解と協力を頂き施工を行いました。

また、豪雨による法面変状箇所の復旧工の新規追加工種や関係機関との調整事項による追加等が発生しましたが、適宜、施工計画・工程の見直し及び受発注間で綿密な週間工程会議を開き、懸案事項等の情報を共有し、積極的な工程管理に努め工程遵守且つ無事故・無災害で苦情も無く工事を完了することができました。今回の受賞をより大きい励みとして今後も技術力、品質の向上を目指し、地域住民に満足して頂けるようこれからも努力していきたいと思います。

優秀工事技術者

監理技術者
大 城 敏 男

●工 事 名：平成 24 年調整水路トンネル補修工事
●事務所名：北部ダム統合管理事務所
●工　　期：平成 25 年 3 月 15 日～平成 26 年 3 月 28 日
●会社名／代表者名：株式会社　大城組
　　代表取締役　花城　一郎

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部 北部ダム統合管理事務所並びに福地ダム管理支所、監督職員のご指導と工事に携わった方々のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。 本工事は、福地・安波ダム間を結ぶ調整水路トンネルの補修工事で、県民生活のライフラインを維持する上で重要な工事でありました。工事期間中、新川ダム以北の 4 ダムから福地ダムへの注水を止め、トンネル延長約 2km の区間で内空断面の補修を行いましたが、北部５ダムの統合運用で注水を再開するときには、坑内の全ての施工機械・仮設備を移動・撤去する必要があることから、北部５ダムの利水運用に影響を与えずに効率的に施工を進められるように福地ダム管理支所と連携して工程管理に努めました。又、トンネル延長約 2km の長い区間で内空断面が狭い劣悪な環境の中、照明・換気等の作業環境と作業員の安全を確保することに努めました。なお、工事全般にわたって、全職員、作業員で出来形・品質・環境の課題にも取り組み無事故・無災害で竣工できました。今回の受賞を契機に、より一層の技術力・品質向上に努め、環境に配慮した安全で快適な職場作りに努めていきたいと思います。

主任技術者
嘉 陽 宗 紀

●工 事 名：平成25年度羽地･漢那･大保ダム植栽管理工事
●事務所名：北部ダム統合管理事務所
●工　　期：平成25年6月7日～平成26年3月25日
●会社名／代表者名：(有)大和緑建／比嘉　良和

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂きましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これも沖縄総合事務局　北部ダム統合管理事務所の監督職員を始め、工事に関わった多くの関係者皆様のご指導とご協力があっての事と深く感謝申しあげます。

本工事は、既存樹木の良好な生育を目的に行う植栽維持管理工事であります。

当該工事箇所である羽地ダムにおいては、多目的広場周辺の既設樹木の生育が悪く緑陰が少ないと考え試験植栽を兼ねてリュウキュウマツ及びコバテイシの補植を提案実施しました。同じく、大保ダムにおいても全体的に既存樹木の生育が悪いため耐潮風性に強いクロヨナを選定し補植を行い、低木(ブッソウゲ･ミニサンダンカ)箇所周辺には、創意工夫にて防風ネットを設置し品質管理に努めました。

さらに漢那ダムの湖畔公園内においては、良好な生育の花木が少ないことから、ヒカンザクラ、ホウオオウボク、ミニサンダンカ等を選定し補植を行いました。特に植栽後の活着をより高めるため、品質管理を徹底した施工を行い、工期内に無事完了することができました。

今回の受賞を励みに、より一層の努力を重ねて品質及び技術力の向上に努め、安全で快適な職場づくりに努力していく所存でございます。

優秀工事技術者

監理技術者
前田　悦雄

●工　事　名：那覇港(新港ふ頭地区)
岸壁(−13.0m)(改良)(耐震)外 1 件工事
●事務所名：那覇港湾・空港整備事務所
●工　　期：平成 25 年 6 月 28 日～平成 26 年 2 月 17 日
●会社名／代表者名：東洋建設・南海土木特定建設工事共同企業体／堀井　洋祐

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局　那覇港湾・空港事務所の皆様を始め、工事にかかわった多くの関係各位のご指導・ご協力があっての事と深く感謝申し上げます。

本工事は那覇港(新港ふ頭地区)の耐震補強工事として陸上地盤改良を行ったものです。本施工区域は供用中の岸壁のため関係方々と事前に打合せを何度も行い、施工区域を分割して順序を工夫することで、荷役作業に支障をきたさず施工することを可能にしました。また、４台の改良機に待機が生じないように適正な配置計画・打設管理を行うことで、所定の期日内に別件工事に改良機・ヤードを引き渡す事ができました。本施設はソーラス条約対象施設のため、構内ルールを徹底するために関係者には携帯用小冊子の配布、ゲートも荷役車両との競合を避けるために専用のゲートを設けて管理しました。各荷役業者とは日々の作業調整を行い輻輳する構内における安全運行に努めた結果、無事故・無災害で本工事を終える事ができました。今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質の向上に努め、安全で快適な作業環境を作り、工事を通じて社会貢献に努めていきたいと思います。